

# 平成19年度 関東高等学校女子バスケットボール大会

平成19年6月9日(土)

【女子】1回戦 富士北麓公園体育館 Bコート 第4試合

実践学園(東京)	85	$\left. \begin{array}{l} 20 - 10 \\ 19 - 20 \\ 23 - 15 \\ 23 - 18 \\ - \end{array} \right\}$	63	県立浦和西(埼玉)
----------	----	--	----	-----------

実践学園(東京) コーチ 村松 啓三

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	清水 愛咲美	18	0	0	9	17	0	0	2	0	6	6	0	3	0	0
5*	安斎 琴葉	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
6*	吉松 祥子	13	0	5	6	14	1	2	1	2	3	5	1	1	0	2
7*	水田 麗	16	0	1	5	10	6	8	3	0	4	4	0	2	0	4
8*	牧野 千穂	13	0	0	6	14	1	4	2	5	2	7	3	2	0	2
9	柿沼 菜保子	5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	篠崎 睦	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	赤羽 絵美	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
12	山崎 華子															
13	北島 瑛利子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	多々良 美紀															
15	浦野 紗恵梨	12	0	2	4	12	4	5	3	4	7	11	3	3	0	4
16	斎藤 優佑美	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0
17	山本 貴里	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
18	本橋 友香	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
チーム																
チーム		85	1	11	35	72	12	19	14	11	24	35	9	12	0	15

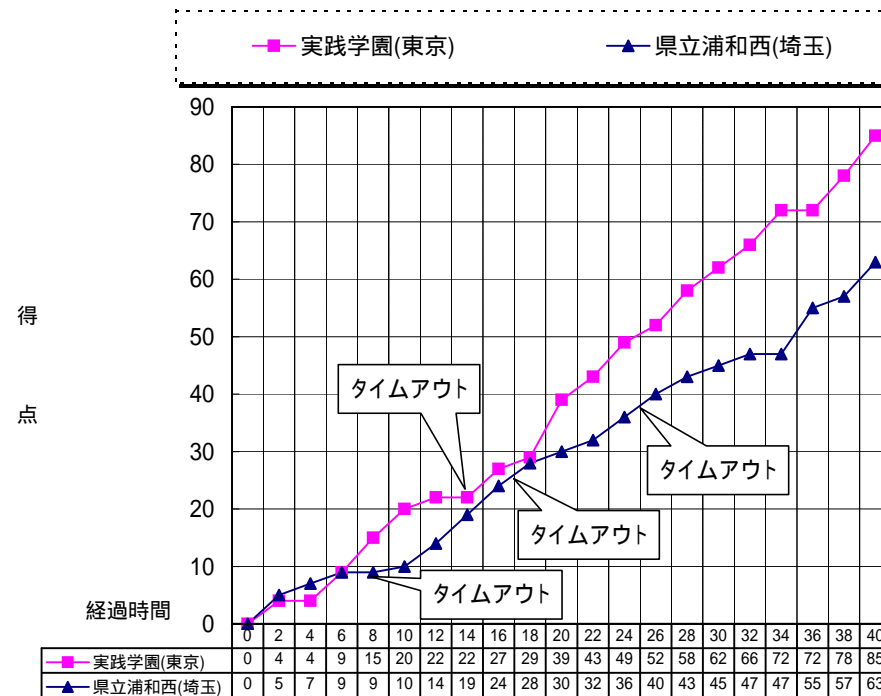
\*:スターティングメンバー 確率 9.1% 48.6% 63.2%

県立浦和西(埼玉) コーチ 田嶋 武司

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4	奥水 祥子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5	渡部 暹	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
6*	増子 友紀	11	1	6	3	8	2	2	4	0	3	3	2	6	1	4
7	安達 有那															
8*	石川 睦	8	0	0	4	6	0	2	2	1	4	5	0	1	1	2
9*	牧野 何日香	22	1	3	7	16	5	6	3	3	5	8	0	7	2	4
10*	桃木 馨華	11	0	3	5	13	1	2	3	1	5	6	0	4	0	7
11	伊東 杏菜															
12	岡部 友莉亜															
13*	木村 友美	7	0	0	2	5	3	4	3	2	0	2	0	2	0	1
14	平野 由佳															
15	三枝 美幸															
16	江崎 桃子															
17	森 夏希	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	吉田 瞳	4	0	2	2	5	0	0	2	0	1	1	0	0	0	3
チーム																
チーム		63	2	14	23	55	11	16	17	8	18	26	2	20	4	23

\*:スターティングメンバー 確率 14.3% 41.8% 68.8%

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

1Q、浦和西が立て続けにシュートを決める。しかし、徐々に実践学園のマンツーマンプレッシャーが効いてくる。浦和西はインサイドを攻めたいが、思うように入らない。実践学園はスティールやオフェンスリバウンドからのシュートで、10点差に突き放す。

2Q、出だしは一転して浦和西ペース。のガード陣が良くふんばり、同点とする。その後は一進一退の攻防が続くが、最後の1分で実践学園が連続8得点を決め、前半の終わりを39-30とする。

3Q、実践学園 のドライブ、インサイドシュートなどで加点し、浦和西の追撃を許さない。浦和西もディフェンスを2-1-2にし、積極的に仕掛けるが、逆にインサイドをフリーにしてしまう。

4Q、浦和西がミスを連続してしまう。実践学園はインサイド、アウトサイドをバランスよく使い、攻撃の手を緩めない。最後まで攻め続けた浦和西であったが、地力で勝る実践学園が1回戦を突破した。

主審 大場 (神奈川)

副審 宮下 (山梨)

記入者 澤田 (高体連)